



平成15年 5月 発行

(財)伏木富山港・海王丸財団
TEL 0766-82-5181
FAX 0766-82-5197

第83号

4・5月の行事について

新規ボランティア養成訓練

4月12、13日に新規ボランティア養成訓練を行いました。以下の3名の方が参加されました。

川辺 忠吉 さん
米田 靖男 さん
上田 武 さん

3名は5月5日の総帆展帆に参加され、新たな海王丸ボランティアが誕生しました。

5月は13名の方が訓練を予定されています。みなさん暖かく見守って下さい。

ボランティアの集い

4月19日、ボランティアの集いがホテル第一イン新湊にて行われました。ボランティア55名が参加され、自己紹介付きビンゴゲーム等で大いに盛り上がりました。今年も総帆展帆、甲板作業等に頑張りましょう。

4月27日 総帆展帆

海王丸パークでイベントが行われる中での展帆でした。日陰では少し肌寒い陽気でしたが、日焼けをされた方が多数いました。これから益々日差しが厳しくなるので、日焼け対策をお願いします。

天候：晴れ 参加人数82名 展帆状態：スターボードタック2ポイントヤーズ

5月 5日 総帆展帆

前回と同じような条件の下で行われましたが、大きなトラブルもなくスムーズに作業が行われました。

天候：晴れ 曇り 参加人数81名 展帆状態：スターボードタック3ポイントヤーズ

マスト模型協力者募集!

マスト模型はセイルを取り付ける段階ま

でできました。このセイルに、子供達に親しみやすいよう絵を描く予定です。絵を描いてくれる方を募集しています。希望者は海事課までご連絡下さい。

退任の挨拶

常務理事 中尾 穰治

今、日本海学の入門DVDを見て、改めて日本海のいでたちや文化交流の歴史のほか、自然の大切さを再認識している。

久しぶりに土、日の連休を写真三昧で過ごしているが、先日も雉を撮影しに早朝の海王丸パークへ行き、朝もやの立山連峰をバックに浮かぶ海王丸の雄姿を見て、楽しかった2年間の思い出に情感溢れるものがあった。

今年のゴールデンウィークには、本格的に総帆展帆した海王丸を撮影したいと思っていますので、また皆さんとお会いできることを期待しています。それでは・・・

「ボン・ボエージ」

事務局次長 大石 久義

3年間大変お世話になりました。顧みればあっという間のことのように思われます。この間、練習船海王丸の寄港準備、登槽礼の実施、カッターレースの開催、財団の合併手続き等、はじめての事務や事業を経験しました。

いろいろ苦労したこともありましたが、今から思えばいい思い出となっております。ボランティアの皆様には、今後とも健康で帆船海王丸を愛していただきたいと願っております。最後に皆様と帆船海王丸の御安航を祈念いたしております。

総務主幹 奥田 勇

一年前の着任からあっという間の短い一年間でしたが皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。この間、私の一番心に残ったことは毎回100名に近いボランティアの皆さんが協力しあいながら総帆展帆される姿を見るたびに心に響くものがありました。一人一人の小さな力が一つになれば総帆展帆ができるんだという事が

現実に見せ付けられますと圧巻と言うしかありません。しかしそれを陰で支えていただいた職員の努力を見逃すことはできません。ボランティアの集約から当日のお世話まで大変なご苦労だったことと思われま。今後ともボランティアと職員の皆様のご健康とご活躍を祈念いたしまして退任のご挨拶に代えさせていただきます。

業務主幹 法土 隆弘

平成12年4月に赴任してから3年の勤務を終え、この4月の定期異動により新湊市へ復籍しました。

振り返ってみますと、「帆船海王丸」が平成2年に富山港へ入港した時に出迎えたことを昨日のように記憶しております。帆船には全くの素人でありましたが、海王丸パークから見える青い空、青い海そして立山連峰の稜線を背景に、四季折々に変化する「帆船海王丸」の魅力にしだいに取つかれるようになりました。今年4月に客船バースが供用開始され港湾機能が一段と整備されるなど、今後「帆船海王丸」との相乗効果がより一層向上することを期待します。ボランティアの皆様をはじめ、「帆船海王丸」を愛する多くの方々と知り合えたことを大きな財産と受け止め、今後一市民として「帆船海王丸」の維持保存に協力して行きたいと思ひます。

最後に、皆様のご活躍とご健勝をお祈り申し上げます。

海竜マリンパーク主事 織田 勝

まずは皆さま、2年間本当にありがとうございました。「日本海側最大級のマリナー 海竜マリンパーク」の記念すべき立上げに参加でき、大変うれしく思っています。皆さまに支えられながらも無事オープンにこぎ着けたことは私にとって大きな自信となりました。これからも、ここでの経験を活かして県民のために尽力を傾けていきたいと思ひます。財団法人 伏木富山港・海王丸財団の更なる発展を祈っております。

着任の挨拶

常務理事 長瀬 孝

平成15年4月の人事異動により、伏木富山港・海王丸財団の常務理事として着任しました長瀬です。先日、帆船海王丸ボランティアの集いに出席し、初めてボランティアの皆さんとお会いいたしました。

海王丸の総帆展帆がボランティアの皆さんにより行われていることは以前から知っておりましたが、皆さんの、海王丸、また総帆展帆に対する思い入れは、直接会って話をしなければ知り得ないものでした。

性別や年齢を超え、様々な分野の方々が帆船海王丸に思いを寄せ、展帆作業や帆の

作成、海洋講座等への参加を通じ、海や船に親しみ、出会いや交流の場としていただいていること等々をこの集いに出席し、皆さんとの懇談を通じて知ることができました。

また、4月27日、本年度の最初の総帆展帆が快晴の空のもとに行われ、皆さんの展帆作業をはじめて見学させてもらいましたが、高所が全くダメな自分にとっては、皆さんの活躍が尊敬の対象として印象付けられるとともに、40数メートルの上からパークを見下ろし、また立山連峰を眺められたらさぞ気持ちいいだろうなあ・・・という思いに駆られました。(このように書くと、また“いっしょに上ろう”と言われそうですが・・・)

以上が海王丸財団に来て皆さんと接して最初に感じたことです。これからも皆さんの協力を得ながら、この海王丸、海王丸パークが県民に親しみを持たれ、愛されるよう努力して行きたいと思ひています。よろしくお願ひいたします。

「海王丸財団に着任して」

事務局次長 中田 幹夫

「伏木富山港・海王丸財団へ派遣」との内示を受けたとき、富山県に住んでいながらまだ海王丸パークに来たことがなく総帆展帆も見たことがないことに気がきました。

初めて着任して見る海王丸パークの第一印象は、海王丸とそのバックにある立山連峰のコントラストの素晴らしさでした。

4月27日には、今年初めての総帆展帆がありましたが、その美しさとそれを支えておられる多数のボランティアの皆さんの活躍に目を見張って感心しているだけではありません。

これから海王丸のことをもっと知り、海王丸を中心とした海王丸パーク全体のために頑張っていきたいと思ひています。

皆様方のご指導、ご協力をよろしくお願ひします。

総務係長 松物 文雄

新湊市から派遣辞令を受け、4月1日付けで伏木富山港・海王丸財団に勤務することになりました。まだ一月にも満たず、毎日が新しい出来事で戸惑いもありますが、上司や先輩方のご指導を得ながら業務を進めさせていただいています。

前にも平成6・7年度の2カ年間に、合併前の伏木富山港振興財団に勤務し、海王丸パークや石丸緑地、片口緑地等の維持管理をしました。この2年間は夏は日照り、冬は大雪であったことから、夏の100mにも及ぶホースでのプランターの水やりや冬のコンバイン程の大きさの除雪車による除雪に毎日従事したことが思い出される。今度は海王丸の担当に配属されたので、ボラン

ティアの方々と共に、海王丸が次世代を担う青少年の情操教育の場として活躍できるよう、また県民・市民の誇りとなるよう微力ながら頑張りたいと考えています。どうぞよろしくお願ひいたします。

「着任にあたって」

業務係長 網 郁夫
4月1日付けで新湊市から派遣されました。よろしくお願ひいたします。

さて、一ヶ月たちましたが、仕事の内容に30年ぶりに行う簿記がありまして、昔学んだことを、思い出しながら悪戦苦闘しております。また、海王丸や公園等についても、初めて経験することばかりで、とまどっています。先日、総帆展帆を見ましたが、あらためてボランティアの方々に、感謝するとともに感激をいたしました。

これからも、ご協力をいただきますよう、重ねてお願ひいたします。

海竜マリンパーク主事 松本 健司
はじめまして、4月1日から当財団の海竜マリンパークに配属されました松本健司です。富山には、高校のときインターハイで来たのが初めてで、そのときヨット競技の開会式が行われたのが海王丸パークでした。そのときに良い成績を残せたい思いがあります。2年前から富山に住み始め、そのときからマリンパーク勤務を希望していました。念願かなってマリンパークに来ることが出来て、大変うれしく思っています。

これからは、慣れない事務の仕事となりますが、精一杯がんばり、皆様にご迷惑をかけないよう努力していきますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

業務技師 濱岡 政利
4月1日付けで航海訓練所を退職しまして着任しました濱岡です。3月まで日本丸に乗船していましたので海王丸に来て退職して来た様な気が致しません。

海王丸ではメインマスト受け持ちになりましたが皆様に御迷惑を掛けない様頑張っ行ってきたいと思ひますのでよろしくお願ひいたします。

技術員 押手 一師
この度、「伏木富山港・海王丸財団」に配属となりました押手一師です。かねてより海と山に囲まれたこの地への赴任を家族共々楽しみにしておりました。そして、「海王丸」が富山県、新湊市のシンボルになっていることを知り、この仕事に携われる事を大変誇りに思っております。不慣れでご迷惑を掛けることもあるかと思ひますが、一日も早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう頑張ります。ボランティアの皆様、諸先輩方、何卒ご指導ご協力の程お願ひい

たします。

技術員 秋山 光輝
4月1日より海王丸技術員として配属されました秋山光輝です。就職して6年間、海上生活でしたので、初の陸上生活、そして一人暮らしに期待と不安でいっぱいです。まだまだたくさんの仕事、技術を覚えなければなりません。迷惑を掛けることもあると思ひますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願ひいたします。

SPLICING THE MAIN-BRACE

大気の流れについて(その2)

前号に引き続き、「大気の流れ」について解説しましょう。

第2次の循環
これは皆さんにとって比較的身近な事例であると思ひますが、次の2つを紹介し

(1) 季節風
季節風とは半年ごとに吹き変わる風の系統であり、冬は大陸から海洋に、夏は海洋から大陸に向かって吹く卓越風のことで

その理由としては、冬は大陸が著しく冷却されて寒冷で重い空気が堆積し、高気圧ができるため、これから相対的に気圧の低い海洋へ向かって風が吹くこととなります。夏は逆に大陸が熱せられて低圧部となり、相対的に冷たい海洋上の高気圧が張り出してきて大陸へ向かって風が吹きます。



日本の季節風

これらのことを日本の場合に当てはめて考えてみると、次のようになります。

冬は大陸が寒冷なためにできたシベリアの高気圧から、日本の東方洋上にある発達した低気圧に向かって強い北西季節風が吹きます。風力はときにビューフォート風力階級6~8(約11~20m/s)にも達します。海上では西よりの強い季節風を大西風と呼んだりします。

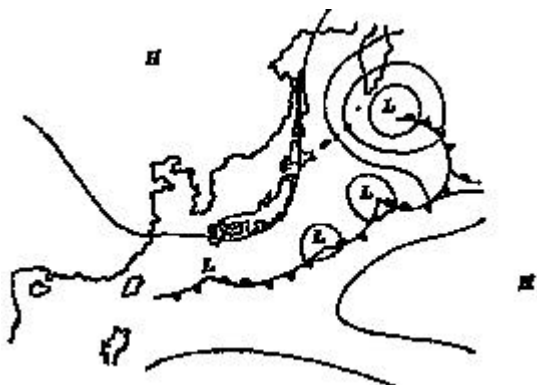
夏は低圧部となった大陸に、発達してきた小笠原高気圧から吹き出す南東~南西の

南よりの季節風が吹きますが、日本近海では風力は弱く、ビューフォート風力階級2～4(約2～8m/s)程度です。

(2) 低気圧・移動性高気圧

中緯度では次々と温帯低気圧や移動性高気圧が発生して西から東へ移動していきます。中緯度ではその際に起こる東西流だけでなく、南風や北風による子午線方向の空気の流れがあって、これが熱のやりとりとしての循環流に大きな役割を持っています。また、熱帯で発生した渦を持つ熱帯低気圧が北上していくことも同じく循環流としての役割を担っています。

一方、一般に低気圧家族と呼ばれる気圧配置がありますが、これは同じ前線に次々に発生する一群の低気圧が南北に連続して並んだものを言い、普通4個くらいの低気圧で構成されます。一番北にある低気圧は最盛期を過ぎていることが多く、それから南西に伸びた寒冷前線の先に新しい小さい低気圧が発生して続くものです。これは、寒帯大陸性高気圧の周辺を低気圧が発生しながら通過すると、通過後に寒気が流れ出し、その寒冷前線上に新しい低気圧が発生するためであり、こうして熱帯から寒帯にわたって一連の低気圧群ができるのです。



低気圧家族

(次回に続く)

参考:「海洋気象講座」

6・7月の行事予定

6・7月 総帆展帆

日時: 平成15年 6月 1日(日)
7月 6日(日)
7月20日(日)
10:00～(受付は9時から)
場所: 更衣: 研修室
集合: 第一教室
その他: 返信葉書に参加・不参加の記入をお願いします。

カッター・セイリング教室

6mカッターを使い、とう走・帆走訓練を行います。一般参加の方と合同で実施します。希望者は海事課までご連絡下さい。

日時: 6月8日(日)、7月27日(日)
09:30～15:45
費用: 小・中学生 一人200円
高校生以上 一人400円
(昼食代別)

登しょう礼について

7月20日海王丸フェスティバル開催に伴い、展帆前に登しょう礼を予定していません。参加希望者は返信葉書に参加・不参加の記入をお願いします。

ボランティア表彰について

7月20日「海の日」、展帆終了後、総帆展帆50回または甲板作業250時間参加の「紺青賞」、総帆展帆100回参加の「海王賞」の表彰を行います。

イベント紹介

海王丸パーク手作りボートレース

参加者が木材、段ボール、発砲スチロール、ペットボトル等を利用した手作りボートでレースをします。約50m直線コースをボートのユニークさ及びパフォーマンスで競います。

日時: 7月20日(日)
10:00～16:00
場所: 海王丸パーク前面海域
問い合わせ先: 財団事務所まで

海王丸パーク写真コンテスト

2004年海王丸カレンダー製作用に写真コンテストを行います。平成14年以降に撮影したパーク及び海王丸の四季にわたる写真を応募下さい。
問い合わせ先: 財団事務所まで

終わりに

いよいよ待ちに待った総帆展帆が始まりました。皆さん心待ちにしていたことと思います。財団も多くの方が入れ替わり、新しい風が吹いています。みんなの力を合わせ、大きな風を海王丸パークから吹かせていきましょう。

(めんたつ)